

英 語

東 京 書 籍
開 隆 堂 出 版
三 省 堂
教 育 出 版
光 村 図 書 出 版
啓 林 館

採択基準	基本観点	発行者名					
		2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	全体としての特徴や創意工夫	学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確にしている。 CAN-DO リストに基づき、3 つの Stage の下に、Preview、Unit、Activity、Unit Activity の流れで構成されている。 また、3 つの Stage Activity があり、統合的な活動が取り入れられている。 1 年の単元前半を小学校の学習内容との接続期間としており、単語や言語材料を振り返る内容が含まれている。 Real Life Englishでは、より現実的な場面設定がされており、実践的なコミュニケーション能力の育成の視点を取り入れている。 各単元の脚注に Activity があり、表現活動が設定されている。	学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確にしている。 CAN-DO リストに基づき、PROGRAM が構成されている。その下に、知識・技能を養うためのとびら、Scenes、Tuning in、思考力・判断力・表現力を養うための本文、Review&Retell、Action、英語早わかりの流れで構成されている。 また、3 つの Our Project があり、統合的なパフォーマンス活動が取り入れられている。 本文読解後に会話できる活動が設定されている。 各単元の脚注に Small Talk ができる活動が設定されている。	学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確にしている。 CAN-DO リストに基づき、Lesson が構成されている。各 Lesson 後に、Goal Activity があり、コミュニケーション活動に取り組める教材が設定されている。 各 Lesson は Part ごとに分かれており、各 Part は Scenel、2 があり、input と output の活動と本文に分かれている。Take Action!で即興で伝え合う教材を取り入れている。 小学校との接続のための Starter を取り入れている。	学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確にしている。 CAN-DO リストに基づき、Lesson が構成されている。各 Lesson 後に Tips や Useful Expressions などが設定されており、統合的な活動ができるよう設定されている。 各 Lesson は扉、Part、Task、Grammar の流れで構成されている。 また、3 つの Project があり、統合的な活動が取り入れられている。 小 学 校 の 復 習 教 材 Springboard を取り入れている。	学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確にしている。 CAN-DO リストに基づき、Unit が構成されている。各 Unit は、扉、Part、Goal で構成されている。 また、単元間に、帯教材、小教材、付録教材があり、学習を深められる教材が設定されている。 3 つの You Can Do It!があり、学習を振り返る活動を取り入れている。 小学校との接続のための Let’s Be Friends!を取り入れている。 即興で身近な話題をやり取りする Let’s Talk!を取り入れている。	学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確にしている。 CAN-DO リストに基づき、Unit が構成されている。各 Unit は、とびら、Part、Think &Speak/Write で構成されている。 また、単元末に Think&Speak、Let’s Talk などが設定されており、単元の振り返りができる活動を取り入れている。 小学校との接続のための Let’s Start を取り入れている。
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮	4 技能 5 領域をバランスよく育成するように配慮している。	4 技能 5 領域をバランスよく育成するように配慮している。	4 技能 5 領域をバランスよく育成するように配慮している。	4 技能 5 領域をバランスよく育成するように配慮している。	4 技能 5 領域をバランスよく育成するように配慮している。	4 技能 5 領域をバランスよく育成するように配慮している。

		Real Life English では、「聞く」「話す（やりとり）」「書く」の技能・領域に焦点をあて、コミュニケーション力を伸ばす工夫をしている。 知識・技能を習得するために繰り返し取り組み、思考・判断・表現に繋がる構成になっている。 主要単元で複数の技能・領域を統合した自己表現活動を設定している。	各単元の前半 (Scenes) では、新しい表現の習得・活用ができるような構成になっている。 また、理解を深めるための活動では、正答しやすい難易度に設定されている。 主要単元で複数の技能・領域を統合した自己表現活動を設定している。	技能と領域を示すアイコンが配置されており、それぞれの活動が、どの技能や領域に焦点を当てているかが明確になっている。 それぞれの教材は音声から文字へ、そしてコミュニケーション活動へと、段階的に配列されている。 主要単元で複数の技能・領域を統合した自己表現活動を設定している。	単元末の Grammar で、基本的な文法の解説とともに整理してまとめている。 帯活動で、既習言語材料を使って表現できる Q&A を配置し、繰り返して活用する機会を設けている。 主要単元で複数の技能・領域を統合した自己表現活動を設定している。	基本文コーナーや Active Grammar で文構造や文法などの知識を整理して活用できるようにしている。 各学年の巻末に「英語のしくみ」を設け、視覚的に理解しやすい工夫をしている。 主要単元で複数の技能・領域を統合した自己表現活動を設定している。	各単元の Target のコーナーでは、文構造や文法を説明している。 技能と領域を示すアイコンが配置されており、それぞれの活動が、どの技能や領域に焦点を当てているかが明確になっている。 主要単元で複数の技能・領域を統合した自己表現活動を設定している。
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮	各単元の終末に具体的な場面における言語活動を設定している。 その単元末の活動に向けた個人やペアでの言語活動（話す、書く中心の活動）を通して、思考力・判断力・表現力を高めていく構成となっている。	各単元の終末に具体的な場面における言語活動を設定している。 その単元末の活動に向けた個人やペアでの言語活動（話す、書く中心の活動）を通して、思考力・判断力・表現力を高めていく構成となっている。	各単元の終末に具体的な場面における言語活動を設定している。 その単元末の活動に向けた個人やペアでの言語活動（話す、書く中心の活動）を通して、思考力・判断力・表現力を高めていく構成となっている。	各単元の終末に具体的な場面における言語活動を設定している。 その単元末の活動に向けた個人やペアでの言語活動（話す、書く中心の活動）を通して、思考力・判断力・表現力を高めていく構成となっている。	各単元の終末に具体的な場面における言語活動を設定している。 その単元末の活動に向けた個人やペアでの言語活動（話す、書く中心の活動）を通して、思考力・判断力・表現力を高めていく構成となっている。	各単元の終末に具体的な場面における言語活動を設定している。 その単元末の活動に向けた個人やペアでの言語活動（話す、書く中心の活動）を通して、思考力・判断力・表現力を高めていく構成となっている。
	(3) 生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮	学習に見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。 聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。	学習に見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。 聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。	学習に見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。 聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。	学習に見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。 聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。	学習に見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。 聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。	学習に見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。 聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	2、3 年生で発展的な読み物教材を掲載している。 発展的な内容に「発展」と分かるよう、記載されている。	2、3 年生で発展的な読み物教材を掲載している。	全学年で発展的な教材を掲載している。	全学年で発展的な読み物教材を掲載している。	全学年で発展的な読み物教材を掲載している。	全学年で発展的な読み物教材を掲載している。 発展的な内容に「発展」と分かるよう、記載されている。

	(5) 他の教科等との 関連	世界や自国の風俗習慣、 地理・歴史、伝統文化、自然 科学をはじめ、勤労体験、福 祉・環境、平和、人権、共生 などSDGsに関連する現代的 課題を扱うなど、他教科と 関連付けた内容を設定して いる。	世界や自国の風俗習慣、 地理・歴史、伝統文化、自然 科学をはじめ、勤労体験、福 祉・環境、平和、人権、共生 などSDGsに関連する現代的 課題を扱うなど、他教科と 関連付けた内容を設定して いる。	世界や自国の風俗習慣、 地理・歴史、伝統文化、自然 科学をはじめ、勤労体験、福 祉・環境、平和、人権、共生 などSDGsに関連する現代的 課題を扱うなど、他教科と 関連付けた内容を設定して いる。	世界や自国の風俗習慣、 地理・歴史、伝統文化、自然 科学をはじめ、勤労体験、福 祉・環境、平和、人権、共生 などSDGsに関連する現代的 課題を扱うなど、他教科と 関連付けた内容を設定して いる。	世界や自国の風俗習慣、 地理・歴史、伝統文化、自然 科学をはじめ、勤労体験、福 祉・環境、平和、人権、共生 などSDGsに関連する現代的 課題を扱うなど、他教科と 関連付けた内容を設定して いる。	世界や自国の風俗習慣、 地理・歴史、伝統文化、自然 科学をはじめ、勤労体験、福 祉・環境、平和、人権、共生 などSDGsに関連する現代的 課題を扱うなど、他教科と 関連付けた内容を設定して いる。
3 使用上の便宜が工 夫されていること。	表記・表現の工夫	ユニバーサルデザイン化 に向けた工夫をしている。 題材への理解を深めるた め、イラストや写真を取り 入れている。 4 技能を明示する印を記 載している。	ユニバーサルデザイン化 に向けた工夫をしている。 題材への理解を深めるた め、イラストや写真を取り 入れている。 4 技能を明示する印を記 載している。	ユニバーサルデザイン化 に向けた工夫をしている。 題材への理解を深めるた め、イラストや写真を取り 入れている。 4 技能を明示する印を記 載している。	ユニバーサルデザイン化 に向けた工夫をしている。 題材への理解を深めるた め、イラストや写真を取り 入れている。 4 技能を明示する印を記 載している。	ユニバーサルデザイン化 に向けた工夫をしている。 題材への理解を深めるた め、イラストや写真を取り 入れている。 4 技能を明示する印を記 載している。	ユニバーサルデザイン化 に向けた工夫をしている。 題材への理解を深めるた め、イラストや写真を取り 入れている。 4 技能を明示する印を記 載している。
	別表 6	別表 7					

別表 1

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
総ページ数（記載ページ+巻頭及び巻末）	【1 年】 160 ページ+10 ページ 【2 年】 151 ページ+7 ページ 【3 年】 151 ページ+7 ページ	【1 年】 172 ページ+10 ページ 【2 年】 164 ページ+2 ページ 【3 年】 164 ページ+2 ページ	【1 年】 132 ページ+56 ページ 【2 年】 114 ページ+58 ページ 【3 年】 112 ページ+60 ページ	【1 年】 176 ページ+6 ページ 【2 年】 176 ページ+6 ページ 【3 年】 176 ページ+6 ページ	【1 年】 175 ページ+11 ページ 【2 年】 175 ページ+11 ページ 【3 年】 175 ページ+11 ページ	【1 年】 159 ページ+5 ページ 【2 年】 163 ページ+7 ページ 【3 年】 147 ページ+7 ページ
単元構成と単元数	◇本編は、Unit、Stage Activity の 2 部で構成されている。 ◇1 年の Unit0～4 では、3 つずつの Part に分かれ、小学校との接続の視点を取り入れている。 Unit5～10 と 2 年、3 年では、Preview（扉）、Part1、2、Read&Think で構成されている。単元末には Unit Activity が設定されている。Preview（扉）、Part1、2 では、「聞く」、「話す」、「書く」活動ができ、Read&Think は「読む」活動ができるよう設定されている。 ◇Stage Activity では、全 Unit を 3 つのまとまりに区切り、その Unit で学習した内容を統合的に活動できるように設定されている。	◇本編は、Program、Our Project の 2 部で構成されている。 ◇1 年の Program1～3 では、Scenes、Part1、2、Action の 4 つのパート、Program4～8 は Scenes、Part1、2、Review、Action の 5 つのパート、Program9 は Scenes、Part1～3、Review & Retell、Action の 6 つのパート、Program10 では、Scenes、Part1～3、Action の 5 つのパートに分かれ、Action で統合的な活動ができるように設定されている。2、3 年では、Scenes、Part1～3、Action の 5 つのパートに分かれている。 ◇Our Project では、全 Program を 3 つのまとまりに区切り、その Program で学習した内容を統合的に活動できるように設定されている。	◇本編は、Lesson と Project の 2 部で構成されている。 ◇Lesson では、各学年共通して、Part1～3、Goal Activity が設定され、Part で知識・技能を身に付け、Goal Activity で統合的な活動ができるように設定されている。また、単元間では、Take Action!があり、「聞く」、「話す」、「読む」活動が設定されている。 ◇Project では、全 Lesson を 3 つのまとまりに区切り、その Lesson で学習した内容を統合的に活動できるように設定されている。	◇本編は、Lesson と Project の 2 部で構成されている。 ◇Lesson では、各学年共通して、扉、Part1～3、Task、Grammar の 6 つのパートに分かれている。Task では、それぞれの Lesson で学習した内容を統合的に活動できるように設定され、Grammar では、英語のしくみについて振り返ることを取り入れている。 ◇Project では、全 Lesson を 3 つのまとまりに区切り、その Lesson で学習した内容を統合的に活動できるように設定されている。	◇本編は、Unit と You Can Do It!の 2 部で構成され、3 年間通じて 1 つの物語となっている。 ◇Unit では、各学年共通して、扉、Part1～3（1 年 Unit7 は Part4 まで、3 年 Unit7、8 は Part2 まで）、Goal の大きく 3 つのパートで構成されている。Goal では、それぞれの Unit で学習の内容を統合的に活動できるように設定されている。 ◇You Can Do It!では、全 Unit を 3 つのまとまりに区切り、その Unit で学習した内容を統合的に活動できるように設定されている。	◇本編は、Unit と Project の 2 部で構成されている。 ◇1、3 年の Unit では、とびら、Part1～3、Read/Listen & Think、Think&Speak/Write の 6 つのパート、2 年ではとびら、Part1～3、Think&Speak/Write の 5 つのパートで構成されており、全学年共通してそれぞれの Unit で学習した内容が表現できる活動が各 Unit に設定されている。 ◇単元の途中に Project があり、統合的に活動できるように設定されている。

調査項目		発行者名					
		2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
		【1 年】 10 単元+Unit0 【2 年】 7 単元+Unit0 【3 年】 6 単元+Unit0	【1 年】 10 単元 【2 年】 8 単元 【3 年】 7 単元	【1 年】 9 単元 【2 年】 8 単元 【3 年】 8 単元	【1 年】 9 単元 【2 年】 9 単元 【3 年】 7 単元	【1 年】 8 単元 【2 年】 8 単元 【3 年】 8 単元	【1 年】 10 単元 【2 年】 8 単元 【3 年】 6 単元
英語を使って何ができるようになるか、つけた い力を明確にする工夫		◇各単元の扉に、「～でき る」という目標が記載さ れている。 ◇巻末に CAN-DO リストが 掲載されており、4 技能 5 領域別に「～できる」 という目標があり、3 年 間を見通した目標も記 載されている。	◇各単元の扉に、「～する」 という活動内容が記載 されている。 ◇巻末に CAN-DO リストが 掲載されており、4 技能 5 領域別に「～できる」 が記載されている。	◇巻末に CAN-DO リストが 掲載されており、4 技能 5 領域別に「～できる」 という目標があり、3 年 間を見通した目標も記 載されている。	◇各単元の扉に、「～を理 解する」、「～ができる」 という目標が記載され ている。 ◇巻末に CAN-DO リストが 掲載されており、4 技能 5 領域別に「～できる」 という目標があり、3 年 間を見通した目標も記 載されている。	◇各単元の扉に、「～でき る」という目標が記載さ れている。 ◇巻末に CAN-DO リストが 掲載されており、4 技能 5 領域別に「～できる」 という目標が表記され、 各単元でどのような力 が身に付くのか年間を 通して記載されている。	◇各単元の扉に、「～でき る」という目標が記載さ れている。 ◇巻末に CAN-DO リストが 掲載されており、4 技能 5 領域別に「～できる」 という目標が記載され ている。
本文の 種類（小単元数）	① 物語文	【1 年】 3 ページ 【2 年】 10 ページ 【3 年】 4 ページ	【1 年】 6 ページ 【2 年】 3 ページ 【3 年】 3 ページ	【1 年】 5 ページ 【2 年】 8 ページ 【3 年】 0 ページ	【1 年】 11 ページ 【2 年】 11 ページ 【3 年】 4 ページ	【1 年】 2 ページ 【2 年】 3 ページ 【3 年】 3 ページ	【1 年】 5 ページ 【2 年】 7 ページ 【3 年】 11 ページ
	② 説明文、意見文、感想文、手紙文	【1 年】 9 ページ 【2 年】 15 ページ 【3 年】 17 ページ	【1 年】 5 ページ 【2 年】 15 ページ 【3 年】 32 ページ	【1 年】 12 ページ 【2 年】 19 ページ 【3 年】 20 ページ	【1 年】 1 ページ 【2 年】 16 ページ 【3 年】 38 ページ	【1 年】 6 ページ 【2 年】 7 ページ 【3 年】 23 ページ	【1 年】 6 ページ 【2 年】 18 ページ 【3 年】 17 ページ
	③ 対話文	【1 年】 40 ページ 【2 年】 9 ページ 【3 年】 6 ページ	【1 年】 29 ページ 【2 年】 24 ページ 【3 年】 16 ページ	【1 年】 13 ページ 【2 年】 14 ページ 【3 年】 14 ページ	【1 年】 32 ページ 【2 年】 26 ページ 【3 年】 17 ページ	【1 年】 23 ページ 【2 年】 20 ページ 【3 年】 15 ページ	【1 年】 22 ページ 【2 年】 12 ページ 【3 年】 9 ページ
	④ その他	【1 年】 5 ページ 【2 年】 13 ページ 【3 年】 13 ページ	【1 年】 0 ページ 【2 年】 6 ページ 【3 年】 0 ページ	【1 年】 7 ページ 【2 年】 14 ページ 【3 年】 12 ページ	【1 年】 5 ページ 【2 年】 6 ページ 【3 年】 9 ページ	【1 年】 2 ページ 【2 年】 13 ページ 【3 年】 8 ページ	【1 年】 1 ページ 【2 年】 4 ページ 【3 年】 7 ページ

調査項目		発行者名					
		2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
小学校外国語との接続		◇Unit0 （小学校の振り返り） ～ Unit4 にかけて丁寧につなぐ構成になっており、小中接続期の充実を図っている。 ◇小学校で学んだ表現を使って「聞く」「話す」活動から授業に入れるよう、配慮している。 ◇音から文字へ、「話す」活動から本文の「聞く」「読む」への指導を行えるようにしている。 ◇小学校マークで既習事項であることを示している。 ◇1 年 Unit4 までは、必要に応じて文字を書く活動も 4 線になっており、小学校での学びを継続できる工夫をしている。	◇小学校英語からの橋渡し のページとして Get Ready 1～6 を設け、習熟の程度を見取ることができる構成になっている。 ◇通常課の Scenes では、絵を見ながら新出表現の導入ができるようになっており、場面シラバス中心の小学校英語と同じプロセスになっている。 ◇1 年の Program3 までは、必要に応じて文字を書く活動も 4 線になっており、小学校での学びを継続できる工夫をしている。	◇1 年の前半（Starter1、2、3、4、5、6） では、小学校で学習した内容を復習したり、既習内容を確認したりすることで、小学校での学びと中学校での学びのスムーズな接続を図ったレッスン構成になっている。 ◇1 年の Lesson1 ～Lesson4 では、音から文字への橋渡しが丁寧に行える本文構成で、文字を書く活動も 4 線やなぞり書きなどになっており、小学校での学びを継続できる工夫をしている。	◇Springboard 1～6 では、まとまりのあるやさしい英語を聞く活動から始め、アルファベットから丁寧に指導していく構成になっている。 ◇ 1 年の Lesson1～3 Part1 までは小学校で学習した表現や文法を扱い、振り返りの場として整理されている。 ◇1 年の Lesson4 までは、必要に応じて文字を書く活動も 4 線になっており、小学校での学びを継続できる工夫をしている。	◇学ぶこと、学び方、Can Do で小中高をつなぐ工夫をしている。 ◇ 1 年巻頭の Let’s Be Friends! 1～8 では小学校の学びをふり返り、「聞く」から始めて「話す」「書く」へと、生徒ができることを確かめられる内容になっている。 ◇ Sound and Letters で発音とつづりのルールを学ぶ教材を掲載している。 ◇ 1 年 Unit3 までを、文字を読む準備期間とし、負担を少なくする工夫をしている。 ◇1 年の Unit3 までは、必要に応じて文字を書く活動も 4 線になっており、小学校での学びを継続できる工夫を行っている。	◇1 年 の冒 頭 に Let’s Start を 3 課 設 け、小 学 校 の復習ができる。 ◇1 年の Unit1 ～ Unit5 は小学校での学びを踏まえ、「聞く」と「話す」を中心に設定している。 ◇1 年の Unit3 までは 4 線を掲載しており、正確に書くことをサポートし、徐々に書くことに慣れるように工夫している。
4 技能の総合的な育成	「聞くこと」の指導	◇各単元の導入を「聞く」ことから始めている。 ◇Real Life English でリアルな場面の「聞く」活動を設定している。	◇各単元の導入を「聞く」ことから始めている。 ◇各単元に、基礎的な「聞く」活動を設定している。 ◇ Power Up で自然で必然性のある実践的な使用場面での「聞く」活動を設定している。	◇各単元に、基礎的な「聞く」活動を設定している。 ◇各単元の Exercise で「聞く」活動も設定している。 ◇ Take Action! Listen でまとまりのある英語を聞いて、概要や要点を捉える力を身に付けられるよう配慮している。	◇各単元に、基礎的な「聞く」活動を設定している。 ◇ Tips for Listening を設定し、「聞く」力を高めるためのコツを練習場面とともに紹介している。	◇各単元の導入を「聞く」ことから始めている。 ◇各単元の Part や Goal の Listen に、「聞く」活動を設定し、必要な情報の聞き取り、話の概要、説明の要点を捉える活動を系統的に配置している。 ◇2・3 年の冒頭に「聞く」活動を通して前学年の振り返りができるよう工夫している。	◇各単元に、基礎的な「聞く」活動を設定している。 ◇Let’s Listen で身近な場面を設定し、3 つの Step を設けて英語を「聞く」活動から「話す」活動に結び付けている。 ◇単元に応じて、終末に Listen&Think を設け、「聞く」ことの思考・判断・表現力を育成する工夫をしている。

調査項目		発行者名					
		2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
						◇Daily Life で実践的な使用場面での「聞く」活動を設定している。	
	「話すこと」の指導	「話すこと（やり取り）」 ◇各単元に「話す（やり取り）」活動を段階的、系統的に扱っており、単元末の Unit Activity に繋がるような構成になっている。 ◇Stage Activity で「話す（やり取り）」に重点化した活動を設定している。 ◇巻末に帯活動用の Small Talk List を掲載し、即興で伝え合う力を養えるよう配慮している。	「話すこと（やり取り）」 ◇各単元に 2～3 か所 Small Talk があり、基礎的な「話す（やり取り）」活動を設定している。 ◇Our Project では、発表後に即興で Q&A を行ったりすることで即興力を養う工夫をしている。 ◇単元末の Action では、ペアやグループで場面・状況に応じた即興でやり取りできる力を育成できる構成になっている。	「話すこと（やり取り）」 ◇各単元の導入に Small Talk があり「話す（やり取り）」ことから始めている。 ◇単元に応じて、Exercise 「話す（やり取り）」活動を設定している。 ◇単元に応じて、本文を読んだ後、Think about yourself 「話す（やり取り）」活動を設定している。 ◇Take Action! Talk では、即興でやり取りする活動を通して、言語の使用場面や言語の働きを意識しながら学べるよう配慮している。	「話すこと（やり取り）」 ◇各単元に、基礎的な「話す（やり取り）」活動を設定している。 ◇Useful Expressions で実践的な「話す（やり取り）」活動を適宜配置している。 ◇学習段階に応じ、Activities Plus で、即興で「話す（やり取り）」力を引き出すための活動を設定している。	「話すこと（やり取り）」 ◇各単元に、基礎的な「話す（やり取り）」活動を設定している。 ◇Daily Life で実践的な使用場面での「話す（やり取り）」活動を設定している。 ◇巻末に帯教材 Let's Talk を設定し、「話す（やり取り）」活動を継続的に行えるよう工夫している。	「話すこと（やり取り）」 ◇各単元に、基礎的な「話す（やり取り）」活動を設定している。 ◇Let's Talk で、モデル対話を通して、身近な場面での「話す（やり取り）」活動を多く設定している。
		「話すこと（発表）」 ◇単元に応じて基礎的な「話す（発表）」活動を設定している。 ◇ Stage Activity で技能を統合しながら「話す（発表）」に重点化した活動を設定している。	「話すこと（発表）」 ◇Our Project では、メモや資料をもとに即興で発表する活動を設定している。 ◇単元導入の Scenes では、リスニング後に、発表へ繋げられる構成になっている。 ◇各単元に、Retell を設定し、「話す（発表）」活動を通して理解力と即興で表現する力を高める工夫をしている。	「話すこと（発表）」 ◇単元に応じて、Exercise 「話す（発表）」活動を設定している。 ◇単元に応じて、本文を読んだ後、Think about yourself 「話す（発表）」活動を設定している。 ◇単元に応じて、Goal Activity で「話す（発表）」活動を設定している。 ◇各学年、3 回の Project 「話す（発表）」活動を設定している。	「話すこと（発表）」 ◇単元に応じて、Think&Try! で「話す（発表）」活動を設定している。 ◇Tips for Speaking で、「話す（発表）」力を高めるためのコツを練習場面とともに紹介している。 ◇Project で技能を統合しながら「話す（発表）」活動を設定している。	「話すこと（発表）」 ◇各単元 Goal や You Can Do It に、様々な「話す（発表）」活動を設定している。 ◇巻末に帯教材 Story Telling を設定し、絵を使い自分の言葉で即興的に「話す（発表）」活動を継続的に行えるようにしている。	「話すこと（発表）」 ◇各単元に、基礎的な「話す（発表）」活動を設定している。 ◇単元に応じて、終末に Listen & Speak を設け、メモをもとに即興で話す力を育成する活動を設定している。 ◇1 年生の Unit5 以降、単元に応じて、Express Yourself でテーマに沿ったミニスピーチを作成し、「話す（発表）」につな

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
						げる活動を設定している。 ◇Project で技能を統合しながら「話す（発表）」活動を設定している。
「読むこと」の指導	◇各単元に、「読む」活動を設定し、概要から詳細へと段階的に捉えていく工夫をしている。 ◇Let’s Read で様々なタイプの読み物があり、「読む」活動をスパイラルに扱っている。 ◇巻末の Further Reading に発展的な読み物を掲載している。 ◇読み物に総語数を示している。	◇各単元に、「読む」活動を設定し、読む力と考える力を高める工夫をしている。 ◇Power Up で実践的な使用場面での「読む」活動を設定している。 ◇「読む」活動を中心とする Reading を2年に3課、3年に2課配置している。また、Further Reading を3年の巻末に配置している。 ◇読み物に総語数を示している。	◇各単元に、基礎的な「読む」活動を設定している。 ◇ Reading Lesson や Further Reading など、いろいろな読みの活動や素材を配置している。 ◇読み物に総語数を示している。	◇各単元に、基礎的な「読む」活動を設定している。 ◇Tips for Readingを設定し、「読む」力を高めるためのコツを様々なタイプの英文とともに紹介している。 ◇Reading/Further Reading で長めのまとまった英文を「読む」活動を設定している。	◇各単元に、基礎的な「読む」活動を設定している。 ◇Let’s Read で興味深い題材を取り上げ、概要や要点を捉える読み方を学べる工夫をしている。 ◇Daily Life では様々なタイプの英文から、必要な情報を読み取るための活動を設定している。 ◇読み物に総語数を示している。	◇各単元に、基礎的な「読む」活動を設定している。 ◇単元に応じて、Read&Think を設け、長めの英文を読む活動を設定している。 ◇Let’s Read で物語や落語などの楽しい読み物を読む活動を設定している。 ◇読み物に総語数を示している。
「書くこと」の指導	◇各単元に、基礎的な「書く」活動を段階的、系統的に扱っており、単元末の Unit Activity に繋がるような構成になっている。 ◇Real Life English や Stage Activity では、目的やリアルな場面に合わせて適切な形式で「書く」活動を設定している。	◇単元導入の Scenes では、リスニング後に「書く」活動に繋がられる構成になっている。 ◇Our Project では、スモールステップを重ねて書けるように配慮している。 ◇Power Up で実践的な使用場面での「書く」活動を設定している。 ◇単元末の Action では、発表前に書く活動を設定している。	◇単元に応じて Goal Activity で「書く」活動を設定している。 ◇各学期末の Project で技能を統合しながら「書く」活動を設定している。	◇各単元に、基礎的な「書く」活動を設定している。 ◇Tips for Writingを設定し、「書く」力を高めるためのコツを練習場面とともに紹介している。 ◇各学期末の Project で技能を統合しながら「書く」活動を設定している。	◇各単元の Part に、基礎的な「書く」活動を設定している。 ◇各単元の Goal や各学期末の You Can Do It！では多様な形式で目的を持った自己表現を行うための「書く」活動を設定している。	◇各単元に、基礎的な「書く」活動を設定している。 ◇1年の Unit5 以降、単元に応じて、Express Yourself でテーマに沿ったミニスピーチ原稿を「書く」活動を設定している。 ◇各学期末の Project で技能を統合しながら「書く」活動を設定している。
実際のコミュニケーションの場面で活用できる言語活動の工夫	◇「買い物」や「機内放送」などリアルな目的・場面・状況を設定し、英語で意思や情報を伝え合う対話	◇「道案内」や「電話」など身近な場面や状況が学年をまたいで設定されており、着実な定着を図れる	◇目的や場面、状況を設定し、ペアワークなどを通して相手を意識しながら主体的にコミュニケーション	◇Goal や指示文で「言語の働き」と「言語の使用場面」を示し、適切な使用場面が体験的に理解でき、	◇Daily Life では、場面特有の英語表現を学ぶことができ、目的・場面・状況を設定し、領域統合型の	◇生徒の興味・関心を引き付ける題材や今日の課題についてなど、多様な題材を扱い、英語を学ぶと

調査項目		発行者名					
		2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
		的な学習を促すように配慮している。	ように配慮している。	ョンを図ろうとする態度を育成するように配慮している。	「思考・判断・表現力」の育成に資するように配慮している。	活動を行うことができ、外部試験への対応も意識して教材を配列している。	ともに生徒の世界を広げ、深い学びになるよう配慮している。
言語材料	語彙の学習が効果的に進められる工夫(学年ごと・3年間の指導語彙数)	◇巻末に小学校で学んだ単語と教科書に出てきた語とその意味を一覧にして掲載している。 ◇発信語彙は太字で提示し、受容語彙と区別している。 ◇Word Room に絵辞書やジャンル別語句を掲載している。 ◇巻末に、各単元末の Unit Activity に必要な語句を掲載し、語彙力の強化を図っている。 ◇二次元コードから、教科書で扱う英単語のクイズをできるようにしている。 ◇指導語彙数 【合計】約 1,700 語	◇巻末に小学校で学んだ単語と教科書に出てきた語とその意味を一覧にして掲載している。 ◇発信語彙と受容語彙を区別し、適切に意識して指導できるように工夫している。 ◇Word Web で語彙力の増強を図っている。 ◇二次元コードから、教科書で扱う英単語のフラッシュカードを活用できるようにしている。 ◇指導語彙数 【合計】1,644 語	◇巻末に小学校で学んだ単語と教科書に出てきた語とその意味を一覧にして掲載している。 ◇発信語彙は太字で提示し、受容語彙と区別している。 ◇Word Bank で関連のある語句をまとめて提示し、言語活動を通して活用しながら習得できるように工夫している。 ◇巻末の付録には、資料として「いろいろな単語」「単語の意味」を掲載し、語彙力を伸ばす工夫と辞書の活用に向けて配慮している。 ◇二次元コードから、教科書で扱う英単語の辞書が活用できるようにしている。 ◇指導語彙数 【合計】1,627 語	◇巻末に小学校で学んだ単語と教科書に出てきた語とその意味を一覧にして掲載している。 ◇発信語彙は太字で提示し、受容語彙と区別している。 ◇Word Bank で関連のある語句をまとめて提示し、言語活動を通して活用しながら習得できるように工夫している。 ◇本文以外の部分（Tool Kit、Useful Expressions など）でも扱い、分散させ、学習時の負担軽減の工夫をしている。 ◇二次元コードから、単語のワークシートが活用できるようにしている。 ◇指導語彙数 【合計】1,668 語	◇巻末に小学校で学んだ単語と教科書に出てきた語とその意味を一覧にして掲載している。 ◇受容語彙と発信語彙を区別して示し、語彙の指導に配慮している。 ◇巻末の Active Words で身近な語彙をカテゴリー別に整理して示すなど、使いながら語彙を習得・活用できるよう工夫している。 ◇巻末の英語のしくみではビジュアルを活用した解説で、語彙力を高める工夫をしている。 ◇指導語彙数 【合計】1,659 語	◇巻末に小学校で学んだ単語と教科書に出てきた語とその意味を一覧にして掲載している。 ◇受容語彙と発信語彙を区別して示し、語彙の指導に配慮している。 ◇Words（新出語句）で扱うとともに、発信活動に利用できる Tool Box や Word Box を拡充している。 ◇二次元コードから、教科書で扱う英単語のフラッシュカードを活用できるようにしている。 ◇指導語彙数 【合計】約 1,850 語
	音声の扱い	◇音声を再生できるよう二次元コードを掲載している。 ◇1年に Sounds&Letters1～4 を設けて音と文字の関係性を学び、音と文字のルールを積み上げる工夫をしている。	◇音声を再生できるよう二次元コードを掲載している。 ◇ページ下で単語の発音、強勢、イントネーション、区切りなどを扱っている。	◇音声を再生できるよう二次元コードを掲載している。 ◇Take Action! Listen には Sounds を設定し、イントネーションやストレスを学ぶ「英語のひびき」を系統的に扱っている。	◇音声を再生できるよう二次元コードを掲載している。 ◇語と語の連結による音変化や類似発音を適切に取り上げ、本文脚注に掲載している。	◇音声を再生できるよう二次元コードを掲載している。 ◇各単元で、発音や強勢、イントネーション、区切りを丁寧に扱っている。 ◇1年に帯教材 Sounds&Letters を設け、	◇音声を再生できるよう二次元コードを掲載している。 ◇語と語の連結による音変化や類似発音を適切に取り上げ、本文脚注に掲載している。

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	◇必要に応じて、Sound Box を設け、イントネーションや強勢などの発音指導ができるようにしている。	◇巻末には、文のリズム、イントネーションの特徴、つづり字と発音の関係を掲載している。	◇二次元コードから、発音の仕方の映像が見られ、英文の発音チェックができるようにしている。	◇巻末に、基本的なつづりと発音の関係を掲載している。	音と文字の関係について1 年の前半で系統的に学習できるようにし、2・3 年では「音声のまとめ」として整理している。	
基本文として示されている 文構造・文法事項（項目数） と文法配列	【1 年】 ◇be 動詞（am） ◇一般動詞 ◇be 動詞（are） ◇be 動詞（is） ◇助動詞（can） ◇this / that ◇疑問詞 ◇複数形 ◇命令文 ◇三単現 ◇人称代名詞 ◇現在進行形 ◇感嘆文 ◇不定詞（名詞的用法） ◇look 形容詞 ◇過去形（一般動詞） ◇過去形（be 動詞） ◇過去進行形 ◇there is/are 【2 年】 ◇be going to ◇助動詞（will） ◇第 4 文型 ◇第 5 文型 ◇5 つの文構造 ◇接続詞（when） ◇接続詞（if） ◇接続詞（because） ◇接続詞（that） ◇不定詞（副詞的用法）	【1 年】 ◇be 動詞（am, are） ◇疑問詞（where） ◇一般動詞 ◇名詞の複数形 ◇疑問詞（when） ◇助動詞（can） ◇疑問詞（what） ◇be 動詞（is） ◇疑問詞（who） ◇三単現 ◇人称代名詞 ◇疑問詞（why） ◇there is/are ◇疑問詞 ◇現在進行形 ◇過去形（一般動詞） ◇過去形（be 動詞） ◇過去進行形 【2 年】 ◇be going to ◇助動詞（will） ◇動名詞 ◇接続詞（that、when、if） ◇不定詞 ◇助動詞（must） ◇have to ◇疑問詞 不定詞 ◇look 形容詞 ◇第 4 文型 ◇比較表現	【1 年】 ◇be 動詞（am） ◇一般動詞 ◇be 動詞（are） ◇疑問詞（what） ◇助動詞（can） ◇名詞の複数形 ◇be 動詞（is） ◇疑問詞（who） ◇命令文 ◇疑問詞 ◇過去形（一般動詞） ◇疑問詞（where） ◇不定詞（名詞的用法） ◇三単現 ◇人称代名詞 ◇現在進行形 ◇冠詞 ◇過去形（一般動詞） ◇疑問詞 ◇過去形（be 動詞） ◇過去進行形 ◇look 形容詞 ◇助動詞（will） ◇be going to 【2 年】 ◇接続詞 ◇不定詞 ◇助動詞（must） ◇there is/are ◇動名詞	【1 年】 ◇be 動詞（am） ◇一般動詞 ◇be 動詞（are） ◇助動詞 can ◇be 動詞（is） ◇命令文 ◇名詞の複数形 ◇人称代名詞 ◇疑問詞 ◇過去形（一般動詞） ◇過去形（be 動詞） ◇三単現 ◇疑問詞（how many） ◇some・any ◇現在進行形 ◇疑問詞 ◇人称代名詞 ◇助動詞（should） ◇have to ◇Can I/you ◇be going to ◇助動詞（will） ◇感嘆文 ◇look/sound 形容詞 ◇there is/are ◇前置詞 【2 年】 ◇第 4 文型 ◇接続詞（that） ◇接続詞（when）	【1 年】 ◇be 動詞（am） ◇一般動詞 ◇助動詞 can ◇be 動詞（are） ◇疑問詞（what） ◇動名詞 ◇不定詞（名詞的用法） ◇be 動詞（is） ◇疑問詞（who） ◇人称代名詞 ◇命令文 ◇疑問詞（where） ◇疑問詞（what time） ◇疑問詞（when） ◇三単現 ◇人称代名詞 ◇現在進行形 ◇look/look like ◇sound/sound like ◇動名詞 ◇不定詞（名詞的用法） ◇疑問詞（which） ◇過去形（一般動詞） ◇過去形（be 動詞） ◇接続詞（when） ◇過去進行形 ◇第 4 文型 【2 年】 ◇助動詞（will） ◇be going to ◇接続詞（that）	【1 年】 ◇be 動詞（am） ◇一般動詞 ◇助動詞 can ◇be 動詞（are） ◇疑問詞（how many） ◇名詞の複数形 ◇疑問詞（what） ◇be 動詞（is） ◇疑問詞（who） ◇疑問詞（how much） ◇疑問詞（where） ◇疑問詞（what time） ◇疑問詞（when） ◇三単現 ◇人称代名詞 ◇現在進行形 ◇look/look like ◇sound/sound like ◇動名詞 ◇不定詞（名詞的用法） ◇疑問詞（which） ◇過去形（一般動詞） ◇過去形（be 動詞） ◇接続詞（when） ◇過去進行形 ◇第 4 文型 【2 年】 ◇助動詞（will） ◇be going to ◇接続詞（that）

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	◇不定詞（形容詞的用法） ◇It is（for 人）不定詞 ◇have to ◇助動詞（must） ◇動名詞 ◇助動詞 ◇疑問詞 不定詞 ◇主語 be 動詞 形容詞 that ◇比較表現 ◇受動態 【3 年】 ◇現在完了形（経験） ◇第 5 文型 ◇SV00（that 節） ◇現在完了形（完了） ◇現在完了形（継続） ◇現在完了進行形 ◇It is（for 人）不定詞 ◇want 人 不定詞 ◇let/help 人 動詞の原形 ◇間接疑問文 ◇動詞 人 what 節 ◇接触節 ◇関係代名詞 ◇現在分詞 ◇過去分詞 ◇後置修飾 ◇仮定法	◇teach/tell 人 疑問詞 不定詞 ◇受動態 【3 年】 ◇ask/tell/want 人 不定詞 ◇It is（for 人）不定詞 ◇現在完了形 ◇現在完了進行形 ◇tell 人 that ◇第 5 文型 ◇let/help 人 動詞の原形 ◇後置修飾 ◇現在分詞 ◇過去分詞 ◇間接疑問文 ◇関係代名詞 ◇仮定法	◇have to ◇第 4 文型 ◇第 5 文型 ◇疑問詞 不定詞 ◇比較表現 ◇助動詞 ◇現在完了形（経験） ◇tell 人 that ◇前置詞 ◇現在完了形（完了） ◇現在完了形（継続） 【3 年】 ◇現在完了進行形 ◇help 人 動詞の原形 ◇It is（for 人）不定詞 ◇受動態 ◇後置修飾 ◇現在分詞 ◇過去分詞 ◇be glad to ◇関係代名詞 ◇want 人 to ◇仮定法 ◇間接疑問文	◇接続詞（because） ◇接続詞（if） ◇過去進行形 ◇不定詞（名詞的用法） ◇不定詞（副詞的用法） ◇動名詞 ◇不定詞（形容詞的用法） ◇tell/teach 人 that ◇疑問詞 不定詞 ◇It is（for 人）不定詞 ◇比較表現 ◇受動態 ◇間接疑問文 ◇ask/want 人 to ◇第 5 文型 ◇let/help 人 動詞の原形 【3 年】 ◇現在完了形 ◇現在完了進行形 ◇後置修飾 ◇現在分詞 ◇過去分詞 ◇接触節 ◇関係代名詞 ◇仮定法	◇第 4 文型 ◇不定詞（形容詞的用法） ◇助動詞（must） ◇have to ◇It is（for 人）不定詞 ◇助動詞 ◇不定詞（副詞的用法） ◇接続詞（because） ◇比較表現 ◇want 人 不定詞 ◇第 5 文型 ◇受動態 【3 年】 ◇let 人/物 動詞の原形 ◇help 人/物 動詞の原形 ◇tell 人 that 文 ◇現在完了形 ◇現在完了進行形 ◇疑問詞 不定詞 ◇関係代名詞 ◇後置修飾 ◇現在分詞 ◇過去分詞 ◇間接疑問文 ◇仮定法	◇不定詞 ◇It is（for 人）不定詞 ◇助動詞（must） ◇have to ◇助動詞（should） ◇there is/are ◇疑問詞 不定詞 ◇接続詞 ◇第 5 文型 ◇第 4 文型 ◇want/tell 人 不定詞 ◇比較表現 ◇受動態 ◇助動詞 【3 年】 ◇現在完了形 ◇現在完了進行形 ◇SV00（that 節） ◇間接疑問文 ◇後置修飾 ◇現在分詞 ◇過去分詞 ◇関係代名詞 ◇let/help 人 動詞の原形 ◇仮定法

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて情報を整理しながら、自分の考えや気持ちなどを表現させる具体的な題材の設定及び活動（学年ごと・具体的なパフォーマンス課題等）	【1 年】 ◇Stage Activity 1 自分の好きなことについて、つながりのある文章を書く活動を設定している。 ◇Stage Activity 2 好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりする活動を設定している。 ◇Stage Activity 3 思い出に残った出来事について発表する活動を設定している。	【1 年】 ◇Our Project 1 あなたの知らない私についてスピーチする活動を設定している。 ◇Our Project 2 自分が紹介したい人物について、スピーチする活動を設定している。 ◇Our Project 3 私が選んだ1枚について、スピーチする活動を設定している。	【1 年】 ◇Project 1 What am I?クイズを考えて、クラスで発表し合う活動を設定している。 ◇Project 2 理想のロボットを考えて、ペアで発表し合い、申込フォームに特徴をまとめる活動を設定している。 ◇Project 3 日本の昔話を英語で紹介する動画を作る活動を設定している。	【1 年】 ◇Project 1 お気に入りの人物について、好きなところや自分の思いを発表する活動を設定している。 ◇Project 2 オリジナルの標識を考えて、その特徴や意味を発表する活動を設定している。 ◇Project 3 SDGs について調べ、自分にできることを発表する活動を設定している。	【1 年】 ◇You Can Do It! 1 グループ内でのやり取りを通して、相手の新しい一面を見つける活動を設定している。 ◇You Can Do It! 2 有名人を紹介する台本を考える活動を設定している。 ◇You Can Do It! 3 学校の魅力を紹介する動画を作る活動を設定している。	【1 年】 ◇Project 1 ある程度まとまりのある自己紹介を考え、ペアで発表し合う活動を設定している。 ◇Project 2 好きな人や尊敬する人のスピーチを考え、ペアで発表し合う活動を設定している。 ◇Project 3 お世話になった ALT の先生に感謝の気持ちを伝える手紙を書く活動を設定している。
	【2 年】 ◇Stage Activity 1 自分のいちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表する活動を設定している。 ◇Stage Activity 2 自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら説明する活動を設定している。 ◇Stage Activity 3 自分の立場を明確にして、意見を述べる活動を設定している。	【2 年】 ◇Our Project 4 海外でヒットするラーメンのCMをグループで発表する活動を設定している。 ◇Our Project 5 日本のおすすめスポットについてグループでチラシを作る活動を設定している。 ◇Our Project 6 My Hero の魅力についてスピーチする活動を設定している。	【2 年】 ◇Project 1 My Dream をスピーチする動画を作成する活動を設定している。 ◇Project 2 人気のあるものをクラスで調査し、その結果を発表する活動を設定している。 ◇Project 3 テーマを決めて、紹介したいことや訪れてほしい場所をまとめた観光マップを作る活動を設定している。	【2 年】 ◇Project 1 身近な環境問題を解決するために、自分たちができることを考えて発表する活動を設定している。 ◇Project 2 夢の旅行プランを考えて発表する活動を設定している。 ◇Project 3 日本の文化をもっとよく知ってもらうために、グループで発表し、その発表を映像にまとめる活動を設定している。	【2 年】 ◇You Can Do It! 1 2 人の交換留学生が一緒に楽しめるわが町観光プランを作る活動を設定している。 ◇You Can Do It! 2 誰もが楽しめるイベントを考え、グループ内で発表する活動を設定している。 ◇You Can Do It! 3 自分たちの地域の魅力を伝えるかるたをグループで作る活動を設定している。	【2 年】 ◇Project 1 日本文化について紹介するパンフレットを作成する活動を設定している。 ◇Project 2 30 年後にあったらいいなと思うものについてプレゼンテーションを行う活動を設定している。 ◇Project 3 学校の制服が必要かどうかについてグループでディスカッションをする活動を設定している。

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	【3 年】 ◇Stage Activity 1 日本や郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて説明する活動を設定している。 ◇Stage Activity 2 これまでの経験をふり返って活動報告を発表する活動を設定している。 ◇Stage Activity 3 主張とその理由を明確にしながら、ミニディベートをする活動を設定している。 【全体】 ◇各Unitのパートには本文を活用して行うActivityが設定され、単元末活動につながる言語活動が設定されている。 ◇Unit Activity や Stage Activity、小単 Real Life English では、「目的・場面・状況」を提示しており、それらを意識したコミュニケーション活動を設定している。	【3 年】 ◇Our Project 7 グループ内で訪問者と説明者に分かれ、それぞれの立場でパラスポーツについてポスターセッションを行う活動を設定している。 ◇Our Project 8 レストランに提案するSDGs の取り組みについてグループでディスカッションを行う活動を設定している。 ◇Special Project グループで中学校の思い出を作る活動を設定している。 【全体】 ◇各 Program では、Review &Retell で相手意識や目的意識を持たせ、Action では本文と関連性をもたせたテーマで表現する活動を設定している。 ◇Power-Up では実生活に即した具体的な場面設定でのコミュニケーション活動を設定している。	【3 年】 ◇Project 1 初めて日本に来る友だちにおすすめの旅行を考えて、発表する活動を設定している。 ◇Project 2 ラジオの 30 秒 CM(海外製の目覚まし時計) を作り、録音する活動を設定している。 ◇Project 3 10 年後の自分へのメッセージ動画を作り、撮影する活動を設定している。 【全体】 ◇各 Lesson では、Goal Activity に向けた活動、語句や表現を学べる言語活動を設定している。 ◇Take Action!では、リアルな場面や状況に応じて、英語を聞いたり、話したり、読んだりしながら、A・B に分かれてロールプレイする活動を設定している。	【3 年】 ◇Project 1 魅力的な商品やサービスを考え、そのコマーシャルを作る活動を設定している。 ◇Project 2 相手の立場や気持ちに配慮して、アドバイスをする活動を設定している。 ◇Project 3 弁当か給食かについてディベートする活動を設定している。 【全体】 ◇各PartにあるThink& Try や各 Lesson 末にあるTask では、学習した内容を用いて自分の考えを伝えたり、書いたりする活動を設定している。 ◇Activity Plus では、まとまったLessonの学習内容を用いた即興的なやり取りをする活動を設定している。	【3 年】 ◇You Can Do It! 1 学校生活に関するテーマを選び、グループで自分の意見を伝え合う活動を設定している。 ◇You Can Do It! 2 持続可能な社会に向け、自分が取り組めることをリポートする活動を設定している。 ◇You Can Do It! 3 友だちや自分のこれからに向けて贈る言葉を発表する活動を設定している。 【全体】 ◇各単元の終末に目標に応じた言語活動を設定しており、具体的な目的・場面・状況の中で単元の学習内容をふり返りながら、自分の考えを伝えたり、書いたりする活動を設定している。 ◇Small Talk の話題設定とされている About You や帯教材の Let’ s Talk!で即興的に自分の意見を伝え合う活動を設定している。	【3 年】 ◇Project 1 ALT の先生にグループでインタビューをして記事にまとめる活動を設定している。 ◇Project 2 自分の過去や現在のこと、15 年程度未来のことを想像して書く活動を設定している。 【全体】 ◇各単元で設定されている Express Yourself では、新出文法などを用いて自己表現する活動を設定している。 ◇Let’ s シリーズでは、目的・場面・状況に応じて活動を行い、実生活に即したコミュニケーション能力を育成する活動を設定している。

教科・種目名 英語 調査研究事項
別表 4

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
学習効果を高めるための意識的な工夫がなされ、生徒の言語活動に広がりや深まりを促したり、また、学習内容を見通したり、振り返らせたりする工夫	◇巻頭、各単元に学習目標を示し、学習を見通せるようにしている。 ◇巻末に学年ごとの CAN-DO が示され、自身の到達度を測る自己評価の欄を設けている。 ◇学び方コーナーでは、英語学習のコツを示し、また、辞書の使い方などを動画で説明している。 ◇Grammar for Communication では、文法の整理と復習ができるようにしている。また、1 年では、巻末に語順カードがある。 ◇本文や新出単語にチェックボックスを設けている。 ◇2、3 年の新出単語に発音記号を付けている。 ◇3 年 Unit5 の Read and Think から単語に日本語訳を付け、ディスコースマーカーについての説明がある。 ◇自己表現活動のため、Your turn や Activity を設けている。 ◇巻末に Small Talk の例が示されている。 ◇二次元コードより、読み方のパターンやクイズ形式での学習方法などを示している。	◇各単元の最初に活動の目標を示し、終末には振り返りの欄を設け、学習を見通せるようにしている。 ◇巻末に学年ごとの CAN-DO が示され、自身の到達度を測る自己評価の欄を設けている。 ◇巻末に辞書の使い方を示している。 ◇英語早わかりコーナーで文法の整理と復習ができるようにしている。 ◇新出単語の特に重要な語を示している。 ◇ページの下に発音の注意点を示している。 ◇本文の下に Small Talk のトピックを示している。 ◇音読回数を記すチェックボックスを設けている。 ◇各学年 3 回、学習内容を生かすため、our project で自己表現の場を設けている。 ◇自己表現活動のために、Word Box や Expression Box を設けている。 ◇Word Web で活用できる語や語句を示している。 ◇二次元コードより、音声や会話のやりとり動画などを示している。	◇巻頭、各単元に学習目標を示し、学習を見通せるようにしている。 ◇巻末に学年ごとの CAN-DO が示され、自身の到達度を測る自己評価の欄を設けている。 ◇For self-study で英語学習のコツを示している。 ◇辞書の使い方を示している。 ◇Language focus で文法の整理と復習ができるようにしている。 ◇新出単語や本文音読回数を記すチェックボックスを設けている。 ◇2、3 年の新出単語に発音記号を付けている。 ◇本文の下に発音の注意点を示している。 ◇自己表現活動のため、goal activity を設けている。 ◇word bank や巻末資料でジャンルごとに単語をまとめ、表現活動に活用できるようにしている。 ◇二次元コードより、会話のやりとり動画やクイズ形式の単語練習などを示している。	◇各単元の最初に活動の目標を示し、終末には振り返りの欄を設け、学習を見通せるようにしている。 ◇巻末に学年ごとの CAN-DO が示され、自身の到達度を測る自己評価の欄を設けている。 ◇Springboard には、小学校での学習内容や辞書の使い方などを示している。 ◇Grammar では文法の整理と復習ができるようにしている。 ◇新出単語や本文音読回数を記すチェックボックスを設けている。 ◇2、3 年の新出単語に発音記号を付けている。 ◇Activity plus で質問と応答例を示している。 ◇Tips で「聞く」「読む」「書く」「話す」時のコツを示している。 ◇tool kit で重要文の様々な表現練習を示している。 ◇自己表現活動のため、think&try を設けている。 ◇二次元コードより、音声や会話のやりとり動画などを示している。 ◇まなびリンクでワークシートを示している。	◇巻頭、各単元に学習目標を示し、学習を見通せるようにしている。 ◇巻末に学年ごとの CAN-DO が示され、自身の到達度を測る自己評価の欄を設けている。 ◇英語の学び方ガイドで、英語学習のコツを示している。 ◇巻末に辞書の使い方を示している。 ◇Active Grammar で文法の整理と復習ができるようにしている。 ◇新出単語にチェックボックスを設けている。 ◇2、3 年の新出単語に発音記号を付けている。 ◇You can do it で各単元での学びを生かす言語活動が設定されている。 ◇帯活動や表現活動のための Let’ s talk や story retelling を設けている。 ◇Active words で自己表現に役立つ語や語句を示している。 ◇二次元コードより、音声や会話のやりとり動画などを示している。	◇各単元の最初に活動の目標を示し、終末には振り返りの欄を設け、学習を見通せるようにしている。 ◇巻末に学年ごとの CAN-DO が示され、自身の到達度を測る自己評価の欄を設けている。 ◇英語の学び方で辞書の使い方や学び方のコツを示している。 ◇focus on form で文法の整理と復習ができるようにしている。 ◇新出単語にチェックボックスを設けている。 ◇2、3 年の新出単語に発音記号を付けている。 ◇ページの下に発音の注意点を示している。 ◇各学年 3 回、学習内容を生かすため、project で自己表現の場を設けている。 ◇二次元コードより、音声や会話のやりとり動画などを示している。

別表 5

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
学習指導要領に示していない内容（「発展」などの記載のあるもの）	◇Further Reading（2年） ◇Further Reading（3年）	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	◇Let’s Read 3（3年）
高校の英語学習との接続（入試をふくめて）	◇2、3年のFurther Readingにおいて、高校の学習内容が取り入れられている。	◇発展的な読み物教材として、2年にReading教材3つ、3年にFurther Reading3つが掲載されている。	◇発展的な教材として、1年にReading Lesson2つ、Further Reading2つ、2年にReading Lesson3つ、Further Reading2つ、Further Listening1つ、3年にReading Lesson3つ、Further Reading2つが掲載されている。	◇発展的な読み物教材として、1年にReading2つ、Further Reading1つ、2年にReading3つ、Further Reading1つ、3年にReading2つ、Further Reading4つが掲載されている。	◇発展的な読み物教材として、1年にLet’s Read More1つ、2年にLet’s Read More2つ、3年にLet’s Read More3つが掲載されている。	◇発展的な読み物教材として、1年にLet’s Read2つ、2年、3年にLet’s Read3つがそれぞれ掲載されている。

教科・種目名 英語 調査研究事項
別表 6

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
①他教科との関連	◇世界や自国の風俗習慣、地理・歴史、伝統文化、自然科学をはじめ、福祉・共生、環境エネルギー問題、勤労体験などを題材にし、他教科と関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇Learning Literature in English（国語） 【2 年】 ◇Learning Technology in English（技術） ◇Learning Social Studies in English（社会） 【3 年】 ◇Learning Japanese in English（国語） ◇Learning Science in English（理科） ◇Learning Art in English（美術） ◇Learning Social Studies in English（社会）	◇世界や自国の風俗習慣、地理・歴史、伝統文化、自然科学をはじめ、福祉・共生、環境エネルギー問題、勤労体験などを題材にし、他教科と関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇Let’ s Enjoy Japanese Food.（家庭） ◇A Trip to Finland（社会） 【2 年】 ◇High-Tech Nature（技術） 【3 年】 ◇A Hot Sport Today（保健体育） ◇The Great Pacific Garbage Patch（理科）	◇世界や自国の風俗習慣、地理・歴史、伝統文化、自然科学をはじめ、異文化理解、環境エネルギー問題、差別問題などを題材にし、他教科と関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇Athletes with Spirit（保健体育） 【2 年】 ◇A Pot of Poison（国語） ◇Water from Air（理科） 【3 年】 ◇Cranes for Peace（社会） ◇Being fair（社会） ◇What makes music（音楽） ◇I Have a Dream（社会） ◇Learning from Nature（技術）	◇世界や自国の風俗習慣、地理・歴史、伝統文化、自然科学をはじめ、福祉・共生、環境エネルギー問題、勤労体験などを題材にし、他教科と関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇Symbols and Signs（社会） ◇Holiday in Hokkaido（社会・理科） ◇A Better World for Everybody（社会） 【2 年】 ◇Energy Sources for Our Future（社会・理科） ◇Design makes Change（社会、美術、家庭） ◇Six Amazing Things about Penguins（理科） ◇Castles and Canyons（社会） 【3 年】 ◇The Eagles of Hokkaido（理科） ◇Be Yourself（国語） ◇Why do We Have to Work?（国語、社会、家庭）	◇世界や自国の風俗習慣、地理・歴史、伝統文化、自然科学をはじめ、異文化理解、環境エネルギー問題、勤労体験などを題材にし、他教科と関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇The New Year in Japan（国語） ◇My Japanese Lessons（国語） ◇World Tour（社会） ◇巻末付録「思考の地図」 【2 年】 ◇Tour in Singapore（社会） ◇Daily Life オンラインツアー（美術） ◇World Tour（社会） ◇巻末付録「思考の地図」 【3 年】 ◇Virtual Safari Tour（理科） ◇Lessons From Hiroshima（社会） ◇Elections in Norway（社会） ◇Changing the World（理科） ◇World Tour（社会） ◇巻末付録「思考の地図」	◇世界や自国の風俗習慣、地理・歴史、伝統文化、自然科学をはじめ、異文化理解、環境エネルギー問題、差別問題などを題材にし、他教科と関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇A Fascinating Island in Hawaii（社会） ◇Plastic Waste（理科） 【2 年】 ◇Visiting Singapore（社会） ◇Food Diversity（家庭） 【3 年】 ◇Trick Your Eyes with Art（美術） ◇Passing Down Memories（社会） ◇Living Side by Side（理科） ◇Take Action on Climate Change（理科）

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
②学校行事との関連	◇文化祭、合唱コンクール、職場体験、修学旅行などに関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇A Rakugo Performer from the U.K.（文化祭） ◇This Year’s Memories(合唱コンクール) ◇My Favorite Event This Year（学校行事） 【2 年】 ◇What kind of Job are you interested in?（職場体験） ◇My School and School Life（学校生活） 【3 年】 ◇Real Life English（修学旅行） ◇My Activity Report（部活動・委員会・係）	◇職場体験や修学旅行などに関連付けた内容を設定している。 【2 年】 ◇Work Experience（職場体験） ◇A Hope for Lasting Peace（修学旅行） 【3 年】 ◇The Power of Music（文化祭） ◇Cranes for Peace（修学旅行） ◇For Our Future（卒業式）	◇職場体験、文化祭、修学旅行、卒業式などに関連付けた内容を設定している。 【2 年】 ◇My Dream（職場体験） 【3 年】 ◇The Power of Music（文化祭） ◇Cranes for Peace（修学旅行） ◇For Our Future（卒業式）	◇職場体験などに関連付けた内容を設定している。 【2 年】 ◇Workplace Experience（職場体験） 【1 年】 ◇A Better World for Everybody（内容項目 C－（12））	◇球技大会、防災訓練、合唱コンクール、修学旅行などに関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇School Activities（部活動、委員会活動） ◇動画で学校の魅力を紹介しよう（学校紹介） 【2 年】 ◇Basketball Tournament（球技大会） ◇How Do We Stay Safe?（防災訓練） 【3 年】 ◇Our School Trip（修学旅行） ◇Lessons From Hiroshima（修学旅行） ◇My Dreams for the Future（合唱コンクール） ◇the Chorus Contest（合唱コンクール）	◇運動会、職場体験、防災訓練、合唱コンクール、修学旅行などに関連付けた内容を設定している。 【1 年】 ◇Our Sport Day（運動会） 【2 年】 ◇What is Your Dream?（職場体験） ◇Preparing for Natural Disasters（防災訓練） ◇Kiri on the Stage（合唱コンクール） 【3 年】 ◇Passing Down Memories（修学旅行）
③特別の教科 道徳の内容項目と関連のある教材	【1 年】 ◇Think Globally, Act Locally（内容項目 D－（20））	【1 年】 ◇The Way to School（内容項目 C－（15））	【1 年】 ◇Athletes with Spirits（内容項目 A－（4））		【1 年】 ◇The Lion and the Mouse（内容項目 B－（6））	

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	【2 年】 ◇A Glass of Milk (内容項目 B－ (6)) ◇ Pictures and Our Beautiful Planet (内容項目 D－ (21))	【2 年】 ◇ Koshien Project in Africa (内容項目 D－ (18)) ◇Leave Only Footprints (内容項目 D－ (20)) ◇Friendship beyond Time and Borders (内容項目 D－ (18)) ◇ A Hope for Lasting Peace(内容項目 D－ (19))	【2 年】 ◇Visiting Australia (内容項目 D－ (21))	【2 年】 ◇ Gestures and Sign Language (内容項目 B－ (7)) ◇How William Hoy Changed Baseball (内容項目 A－ (5)) ◇Somebody Loves You, Mr. Hatch (内容項目 B－ (6))	【2 年】 ◇Ainu, My Voice (内容項目 C－ (16))	【2 年】 ◇World Heritage Sites (内容項目 D－ (20))
	【3 年】 ◇How do you choose your clothes? (内容項目 C－ (12)) ◇How can we help each other in a disaster? (内容項目 C－ (12)) ◇ What makes a good leader? (内容項目 C－ (11)) ◇What does it mean to be a global citizen? (内容項目 D－ (18))	【3 年】 ◇ Sign Languages, Not Just Gestures! (内容項目 C－ (11)) ◇The Story of Chocolate (内容項目 C－ (18)) ◇ The Great Pacific Garbage Patch (内容項目 D－ (20)) ◇Malala’s Voice for the Future (内容項目 C－ (18)) ◇Nakamura Tetsu (内容項目 C－ (18))	【3 年】 ◇Being Fair (内容項目 C－ (11)) ◇Cranes for Peace (内容項目 D－ (19)) ◇I Have a Dream (内容項目 C－ (11)) ◇A Vulture and a Child (内容項目 C－ (11))	【3 年】 ◇Lighting Up a Corner (内容項目 D－ (18)) ◇ Speaking Out for a Better World (内容項目 C－ (11))	【3 年】 ◇Lessons From Hiroshima (内容項目 D－ (19)) ◇Visas for 6,000 Lives (内容項目 C－ (18)) ◇Fight for Equality (内容項目 C－ (11))	【3 年】 ◇Passing Down Memories (内容項目 D－ (19)) ◇Society for All (内容項目 C－ (12)) ◇Take Action on Climate Change (内容項目 D－ (20)) ◇Working in the World (内容項目 D－ (18)) ◇Rocket Boys (内容項目 A－ (4))

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
ユニバーサルデザイン化に向けた工夫(文字の書体、大きさ、色遣い、装丁方法等)	◇裏表紙に、「全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインしています。」 「特別支援教育の観点や生徒の学習負担に配慮し、手書き文字との差異が少ない書体を独自に開発し、使用しています。」 「見やすく、読みまちがえにくいユニバーサルフォントを採用しています。」と表記したような工夫ができています。 ◇1年生では、最終单元まで手書き文字に近いフォントを使用している。	◇裏表紙に、「カラーユニバーサル視点から、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの生徒が見やすくなるように配慮をしています。」 「特別支援教育の視点から書かれている内容が読み取りやすくなるように、文章や紙面の配置などを工夫しています。」 「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルフォントを採用しています。」と表記したような工夫ができています。 ◇1年生では、最終单元で手書き文字に近いフォントを使用している。	◇裏表紙に、「カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。」 「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザイン書体を使用しています。」と表記したような工夫ができています。 ◇1年生では、最終单元まで手書き文字に近いフォントを使用している。	◇裏表紙に、「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。」 「見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。」と表記したような工夫ができています。 ◇1年生では、最終单元まで手書き文字に近いフォントを使用している。	◇裏表紙に「全てのページについて、次の観点から、専門家による校閲を行っています。カラーユニバーサルデザイン/特別支援教育/学習のユニバーサルデザイン」「生徒の学習負担を軽減するよう小学校との接続期の英文には、活字体と書き文字との差異の生じない書体を独自に開発し、使用しています。」と表記したような工夫ができています。 ◇1年生では、最終单元まで手書き文字に近いフォントを使用している。	◇裏表紙に「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」 「個人の特性にかかわらず、内容が伝わりやすい配色・デザインを用いました。メディア・ユニバーサル・デザイン協会の認証を申請中です。」と表記したような工夫ができています。 ◇1年生では、最終单元まで手書き文字に近いフォントを使用している。
資料、付録、図表	【1年】 ◇中学校英語の世界へようこそ! Digital Map で多様な世界を見てみよう ◇学習のながれをイメージしよう ◇学習のポイントを確かめよう ◇学習の見通しを立てよう ◇Sounds and Letters 0～4 ◇一言メモ ◇ダイバーシティメモ ◇Grammar for Communication 0～8 ◇Column ◇英語の歌 1・2 ◇Word List	【1年】 ◇Story Preview ◇教科書の構成 ◇おもな登場人物 ◇Tuning in ◇英語早わかり Grammar Points ◇Coffee Break 1～3 ◇Word Web 数の言い方/曜日/月/順番・日付/天気/季節/教科/家族・親せき/動物 animals/果物 fruits/できること/週末の過ごし方/人柄・性格/味/感想・印象/施設・店など ◇辞書の使い方 ◇英語の書体	【1年】 ◇Meet New Friends and Cultures 「出会い」と発見を楽しもう ◇しくみと学び方 ◇For Self-study 1～5、Plus ◇My Dictionary ◇Words & Sounds 1、2 ◇Language Focus 1～7 ◇Classroom English ◇Further Reading 1、2 ◇ローマ字表【へボン式】 ◇英語の文字 ◇Sounds つづりと発音 ◇基本文のまとめ ◇Audio Scripts スクリプト	【1年】 ◇Welcome to ONE WORLD English Course ◇この教科書で英語を学ぶみなさんへ ◇Classroom English ◇ローマ字表(へボン式)＋英語の書き方ルール ◇辞書の使い方 ◇How to Study～英語学習のポイント～ ◇Springboard 1～6 ◇Activities Plus 1～4 ◇Grammar How to Use ◇Sing Along ①② ◇前置詞のまとめ ◇効果的な英語学習法 ◇語形変化のまとめ	【1年】 ◇Always make new mistakes ◇この教科書の構成と使い方 ◇Let’s be friends!①～⑧ ◇Sounds and Letters ◇ストーリーの主な登場人物 ◇World Tour ①② ◇Active Grammar ①～⑥ ◇Let’s Read More ◇Story Retelling ◇Active Words 果物・野菜/Daily Life/身の回りのもの/スポーツ、部活動/人/学校行事	【1年】 ◇Blue Sky World Map ◇登場人物紹介 ◇この教科書の使い方 ◇Let’s Start ①～③ ◇Focus on Form ①～⑫ ◇文の書き方 ◇Classroom English ◇英語の学び方 ①② ◇Sing a Song ①～③ ◇Listening Script ◇発音とつづり ◇基本文のまとめ ◇ローマ字表 ◇筆記体 ◇Word Box 数字/月の名前/季節/行事/曜日/日付/色/食事/

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	◇Word Room（ジャンル別の 補充単語・表現集） 数 [numbers]/ 色 [colors]、形[shapes]/月 [months] 、 季 節 [seasons] 、 行 事 [events]/曜日 [days of the week]、日付[date] / 教室で使う英語/食べ物 [food]、飲み物[drinks]、 デザート[dessert]/果物 [fruits] 、 野 菜 [vegetables]、肉[meat] など/動物[animals]/自 然 [nature]/ス ポ ー ツ [sports]/楽器/身のまわ り の も の 、 文 房 具 [stationery] 、 衣 類 [clothes]/ 学 校 [school]/ 教 科 [subjects]/ 学 校 行 事 [school events]/部活動 [club activities]/ 町 [town]、乗 り 物 / 職 業 [jobs]/人[people]、家族 [family]/体[body]/いろ いろな動詞/できること/ 得意なこと、好きなこと/ 一日の生活/頻度/位置/ 感想、様子、状態など ◇英語の音と文字 ◇ローマ字（ヘボン式）の書 き方 ◇フォント（書体）の書き方 手紙やカードの書き方 ◇ Key Sentences ・ Key Expressions 一覧	◇クイック Q&A ◇ローマ字（ヘボン式） ◇不規則動詞活用表 ◇英語の音声 ◇英語のつづり字と発音 ◇単語と熟語 ◇CAN-DO リスト ◇Small Talk 表現集 ◇アクションカード ◇Small Talk のながれ	◇不規則動詞活用表 ◇いろいろな単語 数字/色や形/時に関する ことば/家族や人を表す ことば/国・地域/動物/果 物・野菜/食品/教科/学校 /教室にあるもの/スポー ツ・部活動/学校行事/乗 り物/施設・場所/自然・天 候/職業/家・身のまわり のもの/衣類・身につける もの/日本の祝日・行事/ 一日の行動/余暇の過ご し方/体・体調/いろい ろな形容詞/気持ち・感情/ 人の性格/思い・考え・大 切なことば ◇単語の意味 ◇Tips for Small talk 会 話表現 ◇Role-play Sheet ロール プレイシート ◇What can I do? Can-Do リスト	◇不規則動詞変化表 ◇重要構文復習リスト ◇Think & Try! 活動例 ◇分野別用語集 環境問題/地理/状態/建 造物・名所 ◇Word List ◇つづりと発音 ◇Can-Do 自己チェックリ スト	/食べ物・飲み物/できる こと/家の中で/外で/ど こへ行く？/Weekends and Vacations/休暇中に /気持ちや状態/性格・人 柄・人物の特徴/様子や 状態/感想や印象 ◇” その場で” スピーキン グ Let’ s Talk! ◇英語の学び方ガイド ◇英語の文字・文の書き方 ◇ローマ字表（ヘボン式） ◇英語のしくみ ◇Word List ◇Unit1-3 本文の全文 ◇基本文のまとめ ◇CAN-DO List ◇思考の地図	食べもの/飲みもの/果物 /野菜/動物/教科名/授業 /教室/学校生活/学校行 事/文房具/部活動/でき ること/好きなこと/普段 すること/毎日の習慣/家 族・親戚/体の部位/人の 性格・特徴を表す形容詞/ 職業/状態を表す形容詞/ 感想を表す形容詞/天気/ 町/図形・形/あいさつ/教 室で使う表現 ◇Word List ◇CAN-DO List

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	◇ 帯 活 動 用 Expression List ◇語順カード ◇学習を振り返ろう -CAN-DO リスト- 【2 年】 ◇もっと英語で伝え合おう Digital Map で多様な世界を見てみよう ◇デジタルコンテンツを学習に活用しよう ◇学習の見通しを立てよう ◇学び方コーナー ◇ストーリーの主な登場人物 ◇Grammar for Communication 1～6 ◇英語の歌 1・2・3 ◇Further Reading ◇Word List ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇不規則動詞変化表 ◇2 年 Key Sentences・Key Expressions 一覧 ◇1・2 年表現のまとめ ◇Unit Activity Plus 1～7 ◇Word Room 対で覚える形容詞/前置詞/衣服や持ち物 ◇ 帯 活 動 用 Expression List ◇英語の音と文字 ◇学習を振り返ろう -CAN-DO リスト-	◇Story Preview ◇教科書の構成 ◇おもな登場人物 ◇Tuning in ◇英語早わかり Grammar Points ◇Coffee Break 1～3 ◇Word Web 週末の過ごし方/味・食感/学校内の持ち物/学校行事/色/気持ち・様子/大きさ・性質/できること/感想・印象/しなければならないこと/施設・店など ◇辞書の使い方 ◇数の言い方 ◇英語の音声 ◇英語のつづり字と発音 ◇不規則動詞活用表 ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇単語と熟語 ◇CAN-DO リスト ◇Small Talk 表現集 ◇Small Talk の流れ	◇Have a dream 可能性を広げよう ◇しくみと学び方 ◇For Self-study 1～4、Plus ◇Language Focus 1～8 ◇Further Reading 1、2 ◇Further Listening ◇Sounds つづりと発音 ◇基本文のまとめ ◇Audio Scripts スクリプト ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇不規則動詞活用表 ◇いろいろな単語 数字/色や形/時に関することば/家族や人を表すことば/国・地域/動物/果物・野菜/食品/教科/学校/教室にあるもの/スポーツ・部活動/学校行事/乗り物/施設・場所/自然・天候/職業/家・身のまわりのもの/衣類・身につけるもの/日本の祝日・行事/一日の行動/余暇の過ごし方/体・体調/いろいろな形容詞/気持ち・感情/人の性格/思い・考え・大切なことば	◇Welcome to ONE WORLD English Course ◇How to Study～英語学習のポイント～ ◇この教科書で英語を学ぶみなさんへ ◇登場人物紹介 ◇辞書の使い方 ◇Activities Plus 1～5 ◇Grammar How to Use ◇対で覚えたい形容詞 ◇語形変化のまとめ ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇不規則動詞変化表 ◇重要構文復習リスト ◇Think & Try! 活動例 ◇分野別用語集 環境問題/地理/状態/建造物・名所 ◇Word List ◇つづりと発音 ◇Can-Do 自己チェックリスト	◇Grow with every new step! ◇この教科書の構成と使い方 ◇ストーリーの主な登場人物 ◇Play Back the Story ◇World Tour ①～③ ◇Active Grammar ①～⑧ ◇Find Your Favorite Songs ◇Let’ s Read More ①② ◇Story Retelling ◇Active Words 体/Daily Life/時を表す語/スポーツ、部活動/教科/学校行事、地域行事/楽しみ/家ですること/職業/Weekends and Vacations/週末に、休みに/場所/During a Trip/施設/自然/天候、災害/人を助ける/ボランティア活動/気持ちや状態/様子や状態/性格・人柄・人物の特徴/感想や印象 ◇” その場で” スピーキング Let’ s Talk! ◇英語の学び方ガイド ◇英語のしくみ	◇Blue Sky World Map ◇登場人物紹介 ◇この教科書の使い方 ◇英語の学び方 ①～③ ◇Focus on Form ①～⑦ ◇Sing a Song ①～③ ◇Listening Script ◇基本文のまとめ ◇不規則動詞変化表 ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇Word Box 余暇の過ごし方/感想・気持ちを表す形容詞/学校や教室のルール/日本文化/建物・名所・名物/職業・将来したいこと/食べもの・飲み物・味/体調と対処法/植物・生き物/性格を表す形容詞 ◇Word List ◇CAN-DO List

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	【3 年】 ◇英語を使って共に生きよう Digital Map で多様な世界を見てみよう ◇デジタルコンテンツを学習に活用しよう ◇学習の見通しを立てよう ◇学び方コーナー ◇ストーリーの主な登場人物 ◇Grammar for Communication 1～4 ◇英語の歌 1・2・3 ◇Further Reading ◇Word List ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇不規則動詞変化表 ◇3 年 Key Sentences・Key Expressions 一覧 ◇1～3 年表現のまとめ ◇1～3 年 Key Sentences 一覧 ◇数字の読み方 ◇Unit Activity Plus 1-6 ◇Word Room 一日の生活/趣味・休日の過ごし方/性格/感想/気持ち/学校行事/日本の文化・祝日/世界の国・言語	【3 年】 ◇Story Preview ◇教科書の構成 ◇おもな登場人物 ◇Tuning in ◇英語早わかり Grammar Points ◇Coffee Break 1～3 ◇Word Web 感想・印象/気持ち・様子/週末の過ごし方/お弁当のおかず/施設・店など/現在完了の表現/動物/職業/学校行事/場所を表す前置詞/家族・親せき family relative (s) ◇不規則動詞活用表 ◇英語のつづり字と発音 ◇単語と熟語 ◇CAN-DO リスト ◇Small Talk 表現集 ◇Small Talk の流れ	◇単語の意味 ◇Tips for Small talk 会話表現 ◇Role-play Sheet ロールプレイシート ◇What can I do? Can-Do リスト 【3 年】 ◇Feel the Power of Words 「思い」をことばで伝えよう ◇しくみと学び方 ◇For Self-study 1～4、Plus ◇Language Focus 1～8 ◇Songs ◇Further Reading 1、2 ◇いろいろな符号 ◇数の表現と数字の読み方 ◇基本文のまとめ ◇Audio Scripts スクリプト ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇不規則動詞活用表 ◇いろいろな単語 数字/色や形/時に関することば/家族や人を表すことば/国・地域/動物/果物・野菜/食品/教科/学校/教室にあるもの/スポーツ・部活動/学校行事/乗り物/施設・場所/自然・天候/職業/家・身のまわりのもの/衣類・身につけるもの/日本の祝日・行事/一日の行動/余暇の過ごし方	【3 年】 ◇Welcome to ONE WORLD English Course ◇How to Study～英語学習のポイント～ ◇この教科書で英語を学ぶみなさんへ ◇登場人物紹介 ◇辞書の使い方 ◇Activities Plus 1～4 ◇Grammar How to Use ◇効果的な英語学習法 ◇語形変化のまとめ ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇不規則動詞変化表 ◇重要構文復習リスト ◇Think & Try! 活動例 ◇Word List ◇つづりと発音 ◇Can-Do 自己チェックリスト	◇音声のまとめ ◇不規則動詞活用表 ◇数字の読み方 ◇Word List ◇基本文のまとめ ◇CAN-DO List ◇思考の地図 【3 年】 ◇Let’ s make this world better! ◇この教科書の構成と使い方 ◇ストーリーの主な登場人物 ◇Play Back the Story ◇World Tour ①② ◇Active Grammar ①～③ ◇Let’ s Read More ①～③ ◇Story Retelling ◇Extra Story ◇Active Words 人/Daily Life/時を表す語/身の回りのもの/授業中に/学校行事/楽しみ/家ですること/職業/Weekends and Vacations/週末に、休みに/文化、芸術/Experiences/経験/社会的課題/人物の動作/気持ちや状態/様子や状態/発想を広げる言葉/感想や印象 ◇” その場で” スピーキング Let’ s Talk!	【3 年】 ◇Blue Sky World Map ◇登場人物紹介 ◇この教科書の使い方 ◇英語の学び方 ①～③ ◇Focus on Form ①～④ ◇Sing a Song ①② ◇Listening Script ◇基本文のまとめ ◇形容詞・副詞比較変化表 ◇不規則動詞変化表 ◇符号の使い方 ◇数の読み方 ◇Word Box 以前したことがあること/植物・生き物/職業名・有名な人物/身の回りにあるもの・教室にあるもの/学校行事/いろいろな形容詞 ◇Word List ◇CAN-DO List

調査項目	発行者名					
	2 東書	9 開隆堂	1 5 三省堂	1 7 教出	3 8 光村	6 1 啓林館
	/ SDGs のキーワード/自然災害・防災/環境問題/ディスコースマーカー/英単語の成り立ち ◇帯活動用 Expression List ◇英語の音と文字 ◇学習を振り返ろう -CAN-DO リスト-		し方/体・体調/いろいろな形容詞/気持ち・感情/人の性格/思い・考え・大切なことば ◇単語の意味 ◇Tips for Small talk 会話表現 ◇Role-play Sheet ロールプレイシート ◇What can I do? Can-Do リスト		◇英語の学び方ガイド ◇基本のまとめ ◇英語のしくみ ◇音声のまとめ ◇不規則動詞活用表 ◇符号の使い方 ◇Word List ◇基本文のまとめ ◇CAN-DO List ◇思考の地図	
二次元コードの有無と頻度	【1 年】【2 年】【3 年】 ◇ほぼすべてのページの右上に二次元コードが置かれている。	【1 年】【2 年】【3 年】 ◇ほぼすべてのページの右上に二次元コードが置かれている。	【1 年】【2 年】【3 年】 ◇ほぼすべてのページの右上に二次元コードが置かれている。	【1 年】【2 年】【3 年】 ◇ほぼすべてのページの右上に二次元コードが置かれている。	【1 年】【2 年】【3 年】 ◇ほぼすべてのページの右上に二次元コードが置かれている。	【1 年】【2 年】【3 年】 ◇ほぼすべてのページの右上に二次元コードが置かれている。